

聞く・話す「あったらいいな、こんなもの」

ねらい

- ・自分で考えた道具について友達と質問しあい、対話を通してより考えを具体的にする
- ・話し手と聞き手の双方の立場を経験し、よりよい話し方・聞き方ができる力を身につける

STEP 1

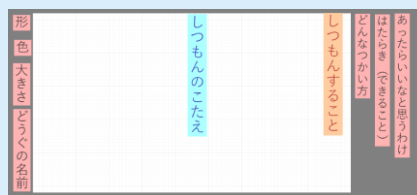
- ①前時までの学習の振り返り
- ②あったらいいなと思う道具について詳しく考えるために、友達と質問しあう活動を確認

STEP 2

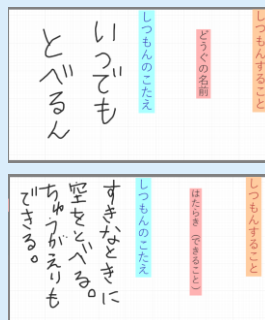
◆めあて：しつもんしあってくわしく考えよう

- ③先生が準備した「背中に背負えるトンボのはねのような道具」の絵をみせる
 <発問>先生は、こんな道具があったらいいなと思いました
 この道具についてもっと詳しく知りたいときは、どんなことを聞けばよいですか
 <回答>「使い方」「道具の名前」「大きさ」「何ができるか」
- ④活動に使用するオクリンクのカードを5枚配付(すべて同じカード)
- ⑤カードの枠外に置いてある質問の内容を確認(道具の名前・大きさ・形・色・できること・どんなつかい方・あったらいいなと思うわけ)
- ⑥お手本のカードを提示して、ペアで行う活動の説明と対話の方法を確認
 <活動>
 - ・相手の考えた道具について質問する人は、質問したいことを決めて、カードの「しつもんすること」の横に言葉を移動させる(1枚のカードに対して1つの質問)
 - ・質問する人は、カードを見ながら順番に質問する(配布されたカードは5枚なので最大5つ)
 - ・答える人は、前時の授業で考えた道具の絵を見せながら、質問に答える(オクリンクのカメラ機能で答えている様子を動画撮影する)
 - ・質問した人は、相手から聞いた内容をカードの「しつもんのかたえ」に書く(ペアで交代して同様に行う)
 - ・完成したカードを相手に送り、質問に答える時に相手に伝わるように話すことができたか、答えを聞く時に相手の話をきちんと聞くことができたかを、ペアで交流する(撮影した動画を見て、感想を伝え合う)

配付カード



ペア活動時のお手本カード



[使い方動画](#) [任意の人にカードを送る方法](#)

STEP 3

- ・友達と関わることで、道具についてより詳しく考えることができたことを確認する
- ・話し方や聞き方で気をつけることを確認する
- <発問>質問しあう時にどんなことに気をつけたら、道具について詳しく知ることができましたか
- <回答>
 - ・道具について絵を見ただけではわからないことを質問しました
 - ・友達の話をきちんと聞くようにしました
 - ・道具の使い方をわかりやすく伝えました
 - ・自分の伝えたいことは、明るい声や大きな声で話しました